

電 力 情 報

NO. 12

平成 22 年 5 月 17 日
東 北 電 力 (株)

サハリン プロジェクトからの LNG (液化天然ガス) の 受入れ開始について ~ 同プロジェクトからの当社向け第一船が入港 ~

当社は、本日、サハリン・エナジー・インベストメント社が開発したサハリン プロジェクトから、当社向け初出荷となる LNG (約 6.5 万トン) を、LNG 船「シグナス・パッセージ号」(14.6 万 m³級) によって、日本海エル・エヌ・ジー(株)新潟基地(新潟県北蒲原郡聖籠町) に受入れました。

当社は、サハリン・エナジー・インベストメント社と、2006 年 5 月 12 日に売買契約を締結しており、2010 年度より 20 年間、年間最大約 42 万トンの LNG を購入することとしております。

サハリン プロジェクトは、豊富な埋蔵量を有し、日本に近いという特長を有していることから、このたびの受入れ開始は、当社の更なる燃料調達の安定性・経済性向上に資するものと考えております。

また、当社は、これまで、インドネシア、マレーシア、カタールおよびオーストラリアから長期売買契約により LNG を購入しておりますが、新たな調達先として、ロシアのサハリン プロジェクトが加わることにより、供給ソースの一層の分散化・多様化が図られ、当社のエネルギー供給の安定性向上に寄与するものと期待しております。

当社は今後も、燃料調達の安定性、経済性そして弾力性の確保に努めてまいりたいと考えております。

なお、「サハリン プロジェクト」の売買契約の内容は別紙のとおりです。

以 上